



各 位

平成 29 年 1 月 31 日

会 社 名 三菱自動車工業株式会社  
代表者名 取締役社長 CEO 益子 修  
コード番号 7211 東証第 1 部  
問合せ先 IR 室長 齋藤 将孝  
( T e l . 0 3 - 3 4 5 6 - 1 1 1 1 )

### 業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成 28 年 10 月 28 日に公表した平成 29 年 3 月期通期連結業績予想を下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

#### 1. 連結業績予想数値の修正

平成 29 年 3 月期連結業績予想数値（平成 28 年 4 月 1 日～平成 29 年 3 月 31 日）

|                              | 連結売上高            | 連結営業利益         | 連結経常利益         | 親会社株主に帰属<br>する当期純利益 | 1 株 当 たり<br>連結当期純利益 |
|------------------------------|------------------|----------------|----------------|---------------------|---------------------|
| 前回発表予想（A）                    | 百万円<br>1,840,000 | 百万円<br>△27,600 | 百万円<br>△28,200 | 百万円<br>△239,600     | 円 銭<br>△198.07      |
| 今回修正予想（B）                    | 1,890,000        | 1,000          | 1,500          | △202,000            | △166.99             |
| 増 減 額（B－A）                   | 50,000           | 28,600         | 29,700         | 37,600              |                     |
| 増 減 率（％）                     | 2.7%             | －              | －              | 15.7%               |                     |
| （参考）前期連結実績<br>（平成 28 年 3 月期） | 2,267,849        | 138,377        | 141,027        | 72,575              | 73.80               |

#### 2. 修正の理由

前回の通期発表予想に対し、以下の点において営業利益予想の修正及び新たに特別損益の計上を行いました。  
<営業利益の主な変動>

- ① 想定為替レートの足許実勢水準への見直し : +117 億円
- ② 経営効率の改善（採算視点の経営強化） : +169 億円

これに加え、前回の通期発表予想に織り込んでいた燃費試験関連損失を精査した結果、第 3 四半期に引当金の一部戻り（+65 億円）がありましたので、親会社株主に帰属する当期純利益は△2,020 億円の見通しとなりました。

（注）上記の業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づいた判断及び予測に基づいており、リスクや不確実性を含んでおります。また、今後の当社グループを取り巻く経営環境の悪化、市場の動向、為替等により、実際の業績が予想数値と異なる可能性があります。

以 上